

(一財)東京都スキー連盟事業における
「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」について
【Ver 3.0版】

2021(令和3)年11月22日

【はしめに】

2021年11月より、標記のガイドライン、及び健康確認表をリニューアルいたします。

2021年現在、当該ウイルスによる感染状況は収束傾向ですが、引き続き感染防止対策については徹底することとし、2021-22シーズンにおいても、本ガイドラインによる感染防止対策を継続いたします。

今シーズンにおいては、ワクチン接種が一定の部分進んでいると想定できますので、2回目のワクチン接種が完了して、2週間以上経過していない場合は、抗原検査またはPCR検査を実施して頂き、陰性であることを確認した上で大会や行事にご参加されることを推奨させて頂くことにします。

「SAT新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」設定の目的

- ・本ガイドラインを「SAT新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(以下「ガイドライン」と略す)と呼称します。
- ・本ガイドラインは都連の主催・主管行事に関わる、参加者、帯同者、スタッフ、観戦者、サポーター等のすべての関係者に適用します。
- ・本ガイドライン設定の目的は、皆さんが参加したいと考えている行事の実現の為、そして皆さん自身の自己防衛の為、一丸となって感染リスクを排除しようという考えに基づいています。
- ・都連のスキーに関わるすべての人が新型コロナウイルスの特性を正しく理解し、一致協力の上感染防止に努めることを目的に設定されています。

何卒、主旨をご理解いただき、ご協力を頂きますことお願い申し上げます。

*新型コロナウイルスに関連する情報は、現在も日々更新されている状況です。本ガイドラインもバージョン(Ver)管理を行い、都度更新してまいりますのでご理解の程、お願いいたします。

【参加者の皆さまに行事参加前、事前に留意していただくこと】

- 1 行事の2週間前から当日までに5ページの事項に該当する場合は、会場への入場ができません。
- 2 指定されたVerの「健康確認表」を事前に記入し、提出の要請があった場合はその指示に従うこと。
- 3 マスクを持参すること。(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- 4 厚生労働省より提供されている接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードを推奨する。また会場内でのBluetoothはオンにしておくこと。
- 5 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 6 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(出来るだけ2mを目安に(最低1m))を確保すること。
(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 7 行事中に大きな声で会話や応援等をしないこと。
- 8 感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 9 行事終了後(2週間以内)に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

<その他の注意事項>

- ・行事の前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分な配慮を行うこと。(参加者による懇親会等は極力避けるようにお願いします)
- ・休憩時の手洗い。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒を行うこと。
- ・十分な距離の確保。競技の種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(*)を空けること。(※介助者や誘導者の必要な場合を除く)
- ・強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気か激しくなるため、より一層距離を空ける必要がある。
※感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である
- ・唾や痰をはくことは行わないこと。
- ・リフト・ゴンドラ等乗車方法は、地元索道会社、スキー場、主催者のルールに従うこと。
- ・講習中のコミュニケーションや滑走中以外も含めて会話をする際には、極力口元を覆う物を装着すること。

【行事前14日間(当日を含む)に以下の症状等ある場合は会場への入場ができません】

体調の確認(健康確認表による)

< 行事前14日間(当日を含む)における以下の事項の有無 >

ア) 平熱を超える発熱(37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれか)

イ) 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状

ウ) だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)

エ) 嗅覚や味覚の異常

オ) 体が重く感じる、疲れやすい等

カ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

キ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【観客・来場者の感染防止対策】

<東京都スキー連盟主催・主管の行事に来場される観客・来場者の方への注意事項>

- ・原則として、参加者と同様に本ガイドラインに記載された内容に従うこと。
- ・観戦・来場者の方についても5ページに該当する症状がある場合は、会場への入場はできません。
- ・同じグループや応援団などが密となることがないように、対人距離は2mを目安に(最低1m))を確保すること。
- ・選手や役員の動線には立ち入らないこと。
- ・常にマスク等を着用し、大きな声での声援や会話、対面での会話はしないこと。
- ・会場での飲食は行わないこと(食堂等の飲食施設を除く)。
- ・ゴミや使用済のマスクなどは、ビニール袋で封印し、現地で破棄せずに持ち帰ること。

【主催者側の感染防止対策】

<東京都スキー連盟役員・専門員等には事前に以下の注意事項について周知します>

- ・「健康確認表」による管理を徹底すること。
- ・普段から「密閉」「密集」「密接」を避け、こまめな手洗い・うがい、咳エチケットに気をつけ健康維持に努めること(行事開催中は特に徹底のこと)。
- ・講師やコーチ、スタッフは講習や会話をする際、口元を覆う物を着用し、対面になる際の飛沫感染対策に配慮すること。
- ・ソーシャルディスタンスを保つこと。
- ・宿泊先では密にならない部屋割りを行い、クラスターを避ける為、役員は出来るだけ分宿等を行い、部屋の行き来も必要最小限を心がけること。
- ・移動手段(行き帰り)にも感染防止に配慮すること(公共交通機関を出来るだけ避けるなどの配慮)。
- ・役員(参加者も含む)による必要以上の飲食は避けること。

【セレモニー・表彰・合否発表・TCM・説明会等での感染防止対策】

- ・いずれの場合も必ずマスク(飛沫感染対策に効果のあるもの)を着用すること。
- ・開会式・閉会式・表彰式・合格発表・タイム・順位掲示等の集合し密になる可能性のあることは、適宜状況に応じて実施を判断することにする。
- ・効果が期待できる場合は、Web等により方法も取り入れる。
- ・表彰式等を実施する場合、物品の授受等がある場合には手指の消毒等、感染防止対策に努めることとする。
- ・入賞該当者への賞状、賞品等の授受は状況に応じて判断するが、当日授受が出来ない場合は、後日郵送等に対応する。
- ・セレモニー等では原則として、飲食は行わないこととする。
- ・行事終了後は、速やかな帰宅を推奨する。

事務局における感染防止対策

東京都スキー連盟事務局では、会員の皆様に安心して御来局いただけるよう、安全第一を一層強化し、感染防止に取り組んでまいります。

会員の皆様におかれましても、最小人数での御来局や、マスク着用、入局時の手指の消毒、咳エチケットの徹底など、一層の安全対策にご協力をお願いいたします。

<具体的な対応の予定>

- ・事務局員の健康チェックや手洗いの徹底
 - ・事務局員のマスク着用
- ・パーテーション・ビニールシート等の設置
- ・ソーシャルディスタンス(1~2m四方)の確保
 - ・事務局の定期的な換気
 - ・事務局のアルコール消毒液の設置